

Windows Live Mail 2012 設定方法

Windows live メール 2012(win8 版_POP)

・はじめに

本マニュアルは、Windows Live Mail でメールの送受信をするための設定例となります。

■アカウント設定情報

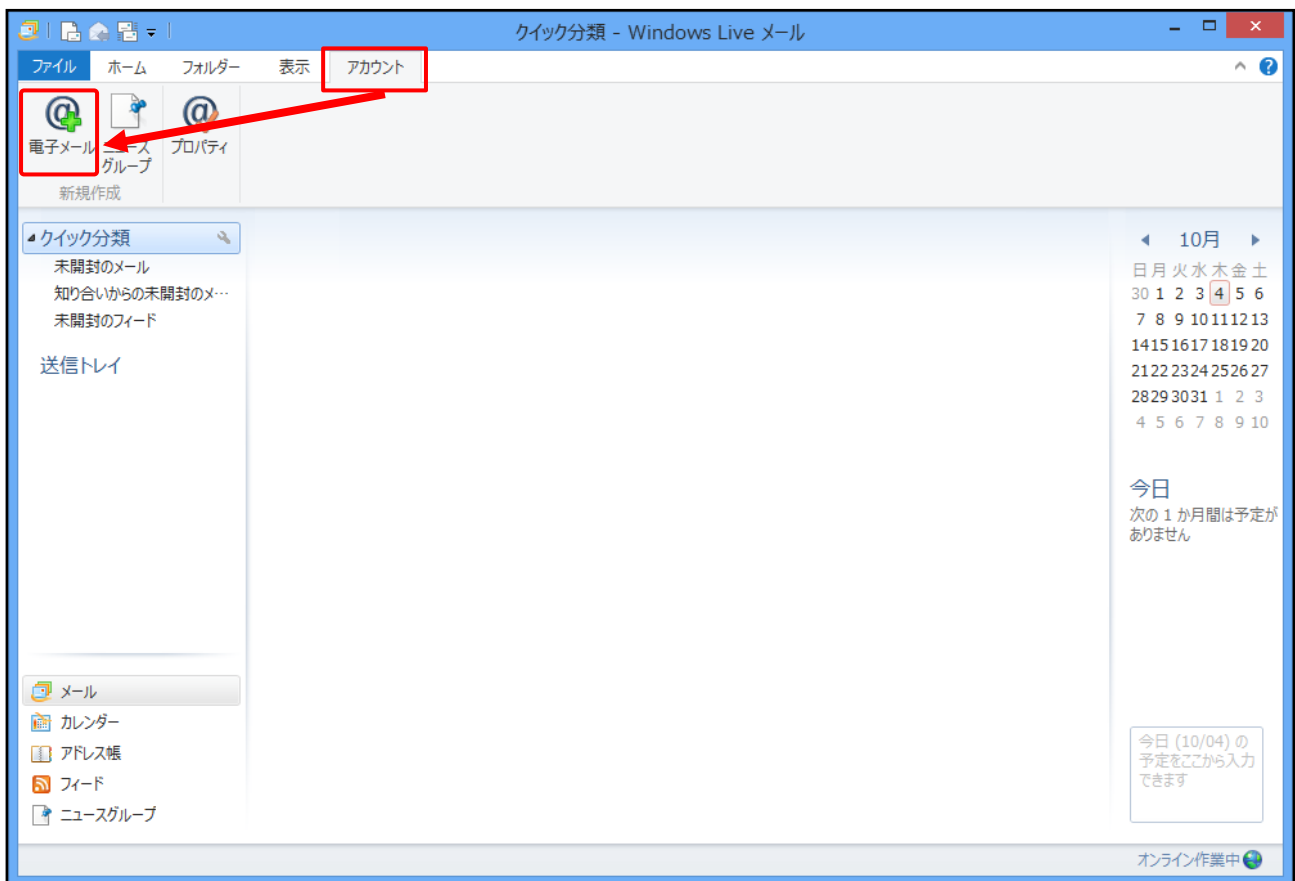
アカウントの種類	POP3
メールアドレス	tarou@kl.mmnet-ai.ne.jp
受信メールサーバー	ps.mmnet-ai.ne.jp
送信メールサーバー	kl.mmnet-ai.ne.jp
送信サーバー (SMTP)	587
アカウント名	tarou@kl.mmnet-ai.ne.jp

①Windows Live Mail を起動します。



※お使いの OS のバージョンや設定により、上記画面例と表示が異なる場合があります。

②画面上部の「アカウント」タブ内の「電子メール」をクリックします。



③各項目に入力、「手動でサーバー設定を構成する」にチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。

● 設定情報

電子メールアドレス	登録情報通知書のメールアドレスを入力します。 入力例：tarou@kl.mmnet-ai.ne.jp
パスワード	登録情報通知書のパスワードを入力します。
パスワードを保存する	チェックします。
表示名	任意の名前を入力します。 (※設定した名前が送信先に表示されます)
手動でサーバー設定を構成する	チェックします。

④サーバー設定を構成画面で設定情報を入力し、[詳細設定] ボタンをクリックします。

Windows Live メール

サーバー設定を構成

電子メール サーバーの設定がわからない場合は、ISP またはネットワーク管理者に連絡してください。

受信サーバー情報

サーバーの種類:
POP

サーバーのアドレス: ps.mmnet-ai.ne.jp ポート: 110

☐ セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

次を使用して認証する:
クリア テキスト

ログオン ユーザー名:
tarou@kl.mmnet-ai.ne.jp

送信サーバー情報

サーバーのアドレス: kl.mmnet-ai.ne.jp ポート: 587

☐ セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

☒ 認証が必要(A)

キャンセル 戻る **次へ**

●受信サーバー情報

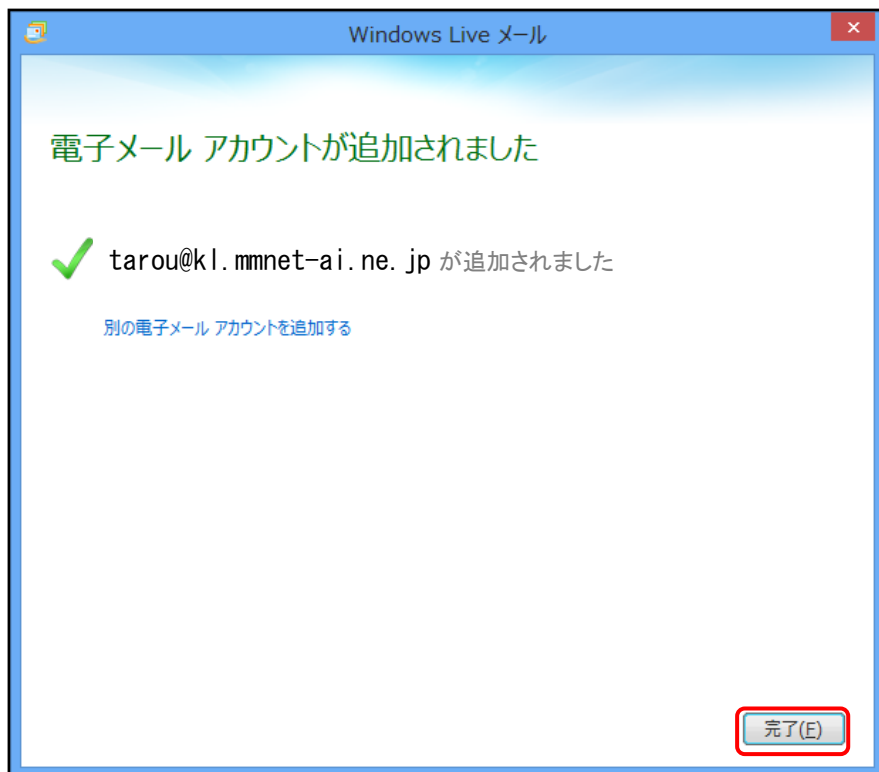
サーバーの種類	POP を選択します。
サーバーのアドレス	ps.mmnet-ai.ne.jp と入力します。
ポート	110
セキュリティで保護された接続(SSL)が必要	チェックしません。
ログオンユーザー名	tarou@kl.mmnet-ai.ne.jp と入力します。 ※メールアドレスと同じです。

●送信サーバー情報

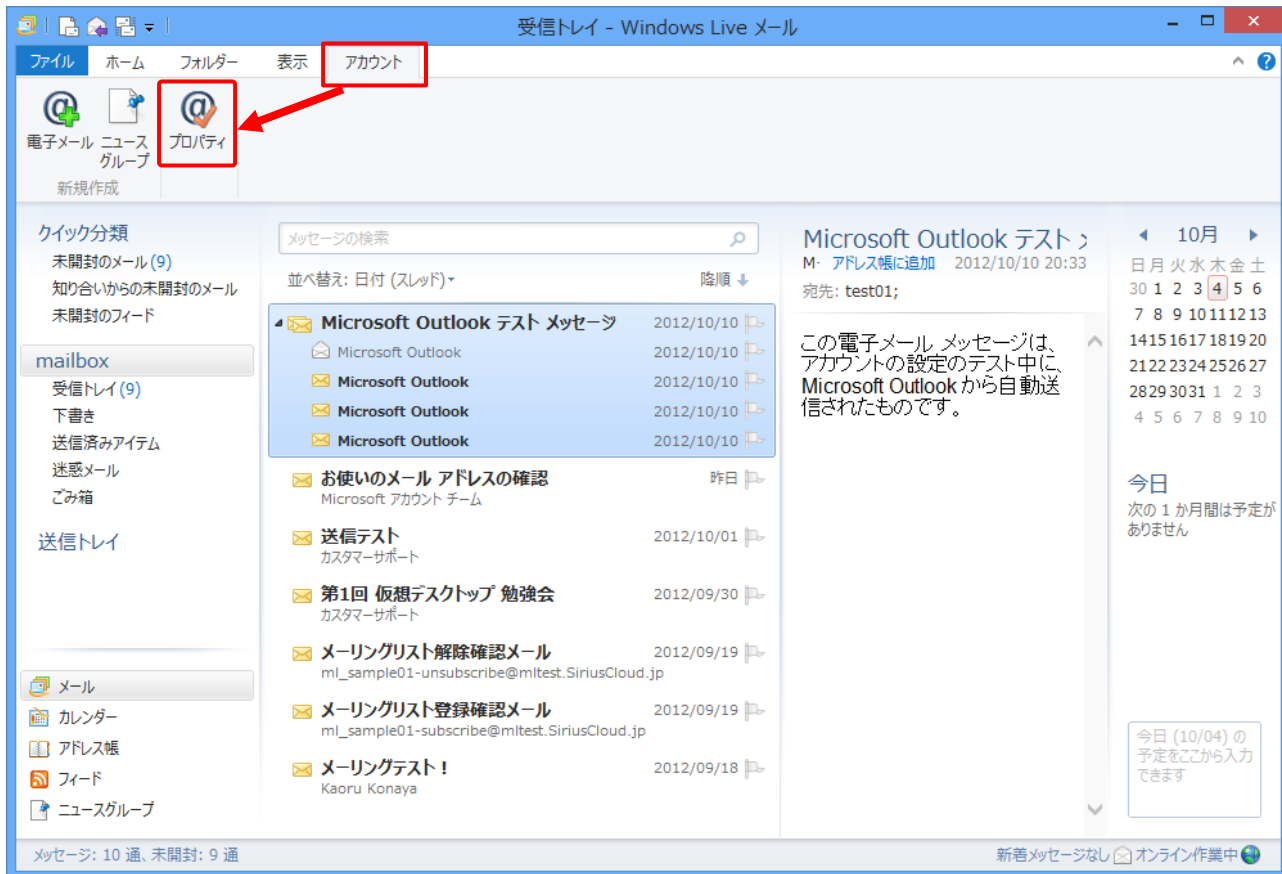
サーバーのアドレス	kl.mmnet-ai.ne.jp と入力します。
ポート	587
セキュリティで保護された接続(SSL)が必要	チェックしません。
認証が必要	チェックします。



⑤[完了]ボタンをクリックします。



⑥画面上部の「アカウント」タブ内の「プロパティ」をクリックします。



- ⑦アカウントのプロパティ画面が表示されます。画面上部の「詳細設定」タブ内にある「サーバーにメッセージのコピーを置く」項目のチェックを ON にします。以上で設定完了です。

Siriuscloud (mailbox) プロパティ

全般 サーバー セキュリティ **詳細設定**

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP)(O): 587 既定値を使用(U)

☐ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

受信メール (POP3)(I): 110

☐ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 1 分

送信

☐ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 60 KB

配信

☒ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

☐ サーバーから削除する(R) 5 日後

☒ [ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル 適用(A)